

小学生の英語授業に

ABC？ 待ったなし！

2021年度のカリキュラム変更に伴い、小中学校での英語学習が大きく変わっています。

中学1年生の英語教科書の巻末には、「小学校で学習したとみなした語」として600以上もの英単語が羅列され、挨拶などの慣用表現が「習得済み」のものとして掲載されています。

実際にはほとんどの新中学1年生になる生徒は、

「単語を書けるものとして覚える」のではなく、

「聞いたことがあってその単語が示すものがわかる」もの

として何となく楽しい雰囲気で小学校の英語の授業を経験してきました。音声教材を使用しているので、発音は以前より格段に良くなっていますが、「書ける」ところまで到達していないのが現状です。

中学校のテストでは「書ける」ことを前提としたテストを受けることになります。そのため、小学生のうちから「書ける」単語を増やしておくことは大きな武器となります。

ニスコ進学スクールでは、カリキュラムの変化に合わせた指導を以下のように行い、中学英語へスムーズに入れる力を養成しています。

- ① 小学生のうちに身の回りの基本的な単語を「読める」「わかる」「書ける」を目標に授業を進めます。
- ② 進んだ単元の新出単語について、テストを行います。
- ③ テキストの会話文から表現を習得し、文法内容について指導します。
- ④ 単語や会話文は音声教材を使用しています。

無料体験生募集中！

教科	対象学年	回数	費用
英語	小3～小6	週1回	4400円/月

※別途維持費・教材費がかかります

お申込み・お問い合わせは、ニスコ本部 0120-44-3759までお電話ください。

ニスコのホームページからもお問い合わせいただけますので、ぜひご覧ください。